

過労死をゼロにし、 健康で充実して働き続ける ことのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について探ります。



毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策 推進シンポジウム

基調
講演

「過労死取材の現場から
～公共・民間、あらゆる職場で
悲劇を繰り返さないために何が必要か～」

東海林 智 氏 (毎日新聞 社会部編集委員)

日時

2020年11月30日(月)
13:30～15:30 (受付13:00～)

会場

JA長野県ビル アクティーホール
(長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3)

参加
無料

事前申込

新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い実施いたします。今後の感染状況により、参加者数を制限するなど、規模を縮小して実施する場合があります。参加には、事前申込みが必要です。詳細、中止の連絡等は、ホームページにてお知らせいたします。

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索

主催：厚生労働省

後援：長野県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議



スマートフォンで
QRコードを
読み込んで下さい。

